第34回山形県健康福祉祭バウンドテニス大会要領

- 1. 日 時 2025年(令和7年)9月14日(日)
- 2.会場 山形県総合運動公園 サブアリーナ (天童市山王 1-1 電話 023-655-5900)
- 3. 主 管 山形県バウンドテニス協会
- 4. 大会日程

(1) 大会受付9:15 ~ 9:40(2) 開会式9:40 ~ 10:05

(3) 競技 10:10 ~ 14:40 (途中、昼食休憩あり)

(4) 表彰・閉会式 15:10 ~ 15:30

- 5. 参加について
 - (1) 参加資格

①第34回山形県健康福祉祭バウンドテニス大会要領に同意した方。

②選手は 55 歳以上<u>(令和7年4月1日現在)</u>で性別に関係なく、個人ごと(単独)で申し込みできる方。

(2) 参加申込

「第 34 回山形県健康福祉祭バウンドテニス大会参加申込書」に必要事項を記入して 9月5日(火)までに下記宛に申し込んでください。(締切期日厳守)

(申し込み先)

〒991-0024 寒河江市六供町 1-2-28 安 達 俊 昭 宛

なお、参加申し込みを行った選手について、締切日以降にその選手の代替出場は受付できませんのでご注意願います。

(3) 参加料

1人 500円

6. 競技種目

種目は、BTラリー戦およびダブルス戦の2種目とします。選手は全員がこの2種目に出場します。ダブルス戦ペアは男女混合を基本とし、ペアおよび試合組み合わせは主管団体である山形県バウンドテニス協会の大会事務局で厳正に決めます。

7. 試合方法

試合は、日本バウンドテニス協会制定「バウンドテニス競技規則」(平成28年4月1日現在)を 準用する他、次の大会規定により実施します。

- (1) BTラリー戦
 - ① ラリー戦は山形方式とし、ブロック別予選リーグと順位決定戦を行います。
 - ② ダブルス戦予選リーグに示す同一ブロックの選手6名または8名でチームを構成し、決められた順序でラリーを行います。

- ③ 1試合1分間で2回行い、試合終了時点で2回の合計で残った選手の数の多いチームが勝ちとなります。ただし、8名のチームは残った選手の数から2名を減じて計算します。また、どちらかが時間内に全員が失敗した場合は、その時点で試合が終了します。
- ④ 2回の合計数が同数の場合は延長戦を行い、最初の失敗者が出た時点で終了となります。
- ⑤ サーブは常に右サービスエリアから相手側の右サービスコートに入れます。
- ⑥ ノーバウンドでの返球は禁止します。
- ⑦ コート内に入っての返球は可とします。
- ⑧ 失敗した選手は退場となり、相手チームのサーブで試合を継続します。
- ⑨ 審判は、審判委員または次の試合のチームもしくは敗者チームから2名を出して行います。 (審判配置表を作成します。)

(2) ダブルス戦

- ① 試合はすべて7ゲームマッチとし、4ゲーム先取を勝ちとします。
- ② デュースは全試合、3回目の最初のポイントで終了します。 (すなわち、ポイント6対5で終了)
- ③ 1 ブロック 3~4 ペアによる予選リーグを行い、各ブロックの 1~3 位を決め、その後、同順位別グループによる決勝トーナメントを行います。なお、4 ペアのブロックで第 4 位になったペアは、3 位グループの決勝トーナメントに入ります。
- ④ 予選リーグにおいて勝率が同じ場合は得失ゲーム数差により、さらに得失ゲーム数差も同じ場合は得失ポイント数差により順位を決定します。また、試合数は一定とします。
- ⑤ 予選リーグの審判は、各ブロックに属する試合を担当するセルフジャッジ(選手による相互 審判)とします。(審判配置表を作成します。)
- ⑥ 決勝トーナメントの組み合わせは、順位別ごとに選手による抽選を行います。
- ⑦ 決勝トーナメントの審判は各グループ (1 位グループから 3 位グループまで) の属する試合 を担当するセルフジャッジ (選手による相互審判) とします。
- ⑧ 選手並びに審判は、試合終了後、記録席にスコアシートを持参して結果を報告することとします。

(3) 競技上の留意点

- 選手の呼び出しアナウンスは行いません。
- ② 試合中の選手が身体上の故障、怪我により試合を中断した場合は、同一試合1回にかぎり5分間のタイムを認めます。ただし再度の故障等による試合中断は審判委員長と競技委員長が協議して裁定します。
- ③ 試合コートは人工芝またはラインテープを使用します。
- ④ 参加者数の多少により、競技方法および大会規定を変更する場合があります。

8. 表彰

表彰は次により行います。

(1) BTラリー戦

1位から3位までのチームにラリー賞(賞品)を授与します。

(2) ダブルス戦

- ① 1 位グループの 1 位を最優秀賞、2~3 位を優秀賞とし、それぞれに賞状と盾および副賞を、 <math>4 位を敢闘賞とし、賞状と副賞を授与します。
- ② 2位グループおよび3位グループの各1位を敢闘賞とし、賞状と副賞を授与します。
- ③ ダブルス戦出場の全選手に、主管競技団体として記念品を授与します。
- (3) 出場選手の中から、特別賞(個人)と団体賞(参加申込みの多かった団体)を授与します。

9. その他

- (1)参加者は自己の責任において参加し、主催者は傷害、紛失、その他の事故については責任を負いません。
- (2)参加選手と関係者は主催者側で全国社会福祉協議会ボランティア行事用保険に加入いたします。
- (3) 上履きシューズ、ラケット、練習用ボールは各自で持参してください。使用するラケットは日本バウンドテニス協会公認のものとします。
- (4) 昼食は各自で準備してください。
- (5) ごみについては各自持ち帰りをお願いいたします。
- (6)「新型コロナウイルス感染拡大防止策」にご協力いただき、体調管理については十分自己管理 くださるようお願いいたします。